

2010年度 事業報告

2010年1月1日から2010年12月31日まで

特定非営利活動法人シマフクロウ・エイド

はじめに

法人設立から3年度目は引続き活動の基盤整備に重点を置いた。シマフクロウの保護・保全・支援活動の基盤となる調査・パトロールや給餌を継続して行い保護活動に有効に役立てた。また、それらを通して得た知識や問題点を、人材育成や環境教育、エコツアー、PR活動など普及啓発を通じて社会に還元し、町内外の賛同者や行政、企業、団体との協力や支援のもと、広く多くの人へシマフクロウの存在価値や置かれている現状、保護活動への理解と関心を促進し、活動の循環を推進した。

<各事業の概要>

I 保護・保全・支援事業

1. 給餌

1) 給餌事業

シマフクロウの繁殖を補助するために、おさかな寄付で集まった資金で活きたヤマメを毎月20～30kgを購入し、釧路管内の給餌池へ1月から12月までに合計10回、230kgを放流した。給餌池には、ほぼ毎日シマフクロウが飛来しヤマメを食べていることを確認した。

2) 給餌のための募金活動

「おさかな寄付」の募集をホームページ、会報、入会パンフレット、雑誌等で呼びかけ計246,980円53件が寄せられた。募金活動を通じて、おさかな寄付の必要性や、シマフクロウが直面する問題への理解や関心を広く多くの人々へ推進した。

2. 調査・パトロール

シマフクロウの保護保全活動の適切かつ効果的な実施のために、繁殖行動を把握し既存の繁殖個体について継続調査し、繁殖候補地における生息確認を行い、1月から12月までのべ272日間の調査やパトロールを実施した。

・繁殖行動の把握、および繁殖ペア等の継続した行動調査

繁殖が確認されている地域において、成鳥、幼鳥、亜成鳥の行動を観察し、繁殖生態の理解を深め、知識の蓄積を行った。また環境の変化や繁殖に悪影響を及ぼす事項について注意を払い、1月から12月まで計260回の行動調査やパトロールを行った。

- ・繁殖確認調査

生息、繁殖状況の把握を行う調査を 8 回実施した。

- ・生息確認および未知繁殖地の発見

生息および繁殖が確認されていない釧路管内の 2 箇所ですべて計 4 回生息確認調査を実施した。

- ・調査・パトロールのための募金活動

「調査・パトロール寄付」の募集を行い、ホームページ、会報、入会パンフレット、雑誌等で呼びかけ、計 537,300 円 32 件が寄せられた。募金活動を通じて、調査・パトロール寄付の必要性や、シマフクロウが直面する問題への理解や関心を広く多くの人々へ推進した。

II 人材育成事業

保護の担い手をホームページ等で通年募集し、大学生や社会人からの問い合わせに随時個別に対応し、1 名の保護調査員志願者を受け付けた。また、帝京科学大学アニマルサイエンス学科野生動物コースにて、シマフクロウ講座を実施し約 50 名が参加した。

III 環境教育事業

1. 講演会

シマフクロウへ関心や保護活動など必要な支援に理解や関心を進める講演会等で使用する教材を整備した。

2. ワークショップ

地域の子どもたちを対象に身近な鳥に親しむ活動「鳥博士になろう！」を霧多布湿原センターと共催し、親子 14 名が参加した。体験を通じて、小さな野鳥から大きな鳥・シマフクロウなど身近な生き物について学び、関心を推進した。

IV エコツアーリズム事業

2008 年設立時から引き続き、シマフクロウが直面する問題やそれに向けた保護活動への理解を進める会員限定のツアーを季節ごとに募集し、9 月に 1 回実施し 1 名が参加した。ツアー収益は、調査・パトロール費に充てシマフクロウの保護活動に還元した。

V PR 事業

シマフクロウが直面している問題を広く多くの人に知らせ、会の支援者を増やし、自主財源を確保し、保護・保全・支援・普及活動を推進するために以下のPR事業を行った。

- ・ホームページによる PR

活動報告等を毎月更新し、入会や各種問い合わせ等に随時対応した。

- ・入会パンフレット等印刷物による PR

昨年度に引き続き、入会パンフレットの設置協力先を主に配布を随時行った。会員限定で会報を発行し、会の活動等を紹介し、シマフクロウの現状とそれに向けた保護活動への理解と関心を推進した。

また、浜中町教育委員会の協力のもと、地域住民向け広報を作成し、地域の自然、文化、産業、当 NPO の保護活動のつながりについて理解と関心を推進した。

- ・パネル展出展による PR

当 NPO の保護活動への理解と関心を促進するパネルを作成し、「浜中シンポジウム・海の生物多様性を考える」、や「シマフクロウの保護の取組み講演会」へ出展し、広く多くの人々へ普及啓発を推進した。同時にパンフレット配布や募金箱を設置し、活動資金を支える会員や寄付の募集を行った。

- ・その他の PR 活動

新聞・雑誌等から会の活動等について取材を受け、計 8 回対応した。